

人権教育だより 夏休み号

令和4年(2022年)7月20日
鹿本農業高等学校
人権教育主任 野尻 貴輝

～豊かな人権感覚と思いやりの心を育て、いじめや差別のない学校づくり～

今年度、人権教育主任、情報集約担当を務めます野尻貴輝と申します。1年間宜しく申し上げます。

さて、1学期も本日で終わりますが、いかがだったでしょうか。4月の始業式、入学式から始まり、5月には、半日でしたが体育大会の実施、6月には農業クラブの意見発表の県大会が本校にて実施されました。また、人権教育としましては、6月、7月に各学年にて人権 LHR を行いました。概要と生徒感想(抜粋)を紹介します。

【6月】1年生「様々な人権課題」・・・様々な日常場面での選択を考えながら、人権について学びました。

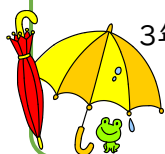
・身近な差別について、相手の気持ちについて理解することができました。文化の違いやいじめる人のことを考えていこうと思いました。

2年生「インターネットと人権」・・・SNS等によるトラブルについて、ドラマを視聴しながら考えました。

・自分もインスタとかに動画や写真をアップしてるからとても怖かったし、誰がどこかに転送しているかわからないから、個人情報がかかるような写真とかはのせないように気をつけようと思いました。

3年生「ハラスメント」・・・パワハラやセクハラについて、動画を視聴しながら考えました。

・ハラスメントについて知っていると思ったけれど、知らないことが多くあった。ハラスメントでも、ケースバイケースの時などもあり、判断が難しいと思いました。



【7月】1年生「ハンセン病」・・・ハンセン病回復者の平沢保治さんの講演を動画で視聴しました。

・同じ人間である私がすごく申し訳ないなと思いました。このような偏見やハンセン病に対しての無理解で人権をなくすようなことはしてはいけないと改めて学ぶことができました。

2年生「障がい者の人権」・・・実写版「聲の形」を視聴し、障がい者差別、いじめ問題を考えました。

・いじめを防ごうと動いた人もからかわれてしまう環境になってしまうと、もう止めるのは難しくなっていくので、いじめを止める方法は何があるのかをいじめが起きる前に考えてみたいと思う。

3年生「北朝鮮拉致問題」・・・アニメ「めぐみ」を視聴し、拉致問題について考えました。

・動画を見るのは2回目で1回目はただこわいなと思っていたけど、2回目では見ていてつらくなったし、いきなり大切な人がいなくなったら考えると、1日1日を大切に生きたいと思った。

「『言わない・書かない・提出しない』取組」・・・動画を視聴し、不適切質問などについて考えました。

・相手を傷つけないためにも、違反質問はなくなってほしいとすごく思った。実際違反質問をされて、しっかり答えられるか不安ですけど、自分や周りを守るためにも頑張りたいです。



人権コラム「差別はされる方が悪い!？」

皆さん、マンガは好きですか。私は好きです。以前ドラマ化もされた『ミステリと言う勿れ』でいじめについて主人公が「欧米の一部ではいじめてる方をいじめなきゃいられないほど病んでると判断し、隔離してカウンセリングを受けさせる」と言う場面がありました。確かに、いじめや差別はする人がいなければ起こりません。さらには、する人の環境など社会的要因もあります。まずは、お互い話して理解し合うことが大事ではないでしょうか。

夏休み課題 ○「令和4年度(2022年度)人権メッセージ」

毎年、多くののすてきなメッセージが作られています。今年も、頑張りましょう。

提出メ切 8月29日(2学期始業式) 提出先 担任 → 野尻

